

Direct Power Harness 取り付け説明書

構成部品 ダイレクトパワーハーネス 1本、電源用ハーネス15Aヒューズ2個付き 1個、100mmタイラップ 10本
200mmタイラップ 2本、取り付け説明書 1部

ご用意頂くもの 工具一式

注1: 下記は、装着例であり車両により補機類の脱着方法が異なりますので、各車両メーカーのディーラー整備マニュアルに従い作業を行ってください。



注2: バッテリー充電制御装置の装着されてる車両のハーネスの取り付けは、必ず充電制御装置より後方にハーネスを接続してください。最悪の場合、バッテリーや充電制御装置が故障する事があります。



注3: 重要事項: 日産車の場合、車種によりインテークマニホールドの脱着が必要となりますが、その際にスロットルボディからコネクタを外さないでください。

万一、コネクタを外した場合には、日産自動車発行の整備要領書に従った方法でスロットル位置全閉学習及び吸入空気量学習作業を必ず行ってください。ご不明な点がございましたら、お近くの日産ディーラーにご確認ください。



1) バッテリーのマイナスターミナルを外してください。

2) エンジンカバー、補機類を外してください。

3気筒



4気筒



6気筒



V型6気筒



3) イグニッションコイルのコネクタを外してください。

3気筒



4気筒



6気筒



V型6気筒



4)ダイレクトパワーハーネスのコネクターを既存コネクターの間に割り込ませてください。

コネクターは ” カチッ ” と音がするまでしっかりと入れてください。



3気筒

4気筒

6気筒

V型6気筒

5)注2を必ず確認して、電源用ハーネス15Aヒューズ2個付きをヒューズBOX 12V位置に接続してください。

5-1) ヒューズBOXのふたを開け、15Aヒューズを1つ(どれでも良い)外してください。



5-2) キーOFFの状態、12V電圧がかかっている端子を確認し、付属ハーネスを写真の様に差し込んでください。



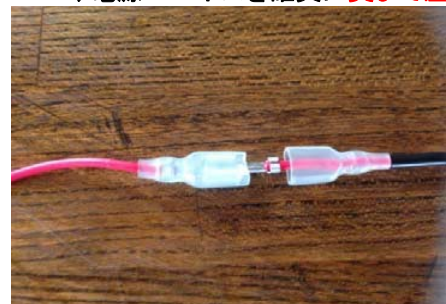
ヒューズを逆向きに差し込まないようにご注意ください。



5-3) キーOFFの状態、付属ハーネスのメスギボシ端子に12V電圧がかかっている事を確認し、蓋を締めてください。



5-4) 電源ハーネスを確実に奥まで差し込み、キャップを被せてください。



5-5) 黒ハーネスはアースポイントもしくはエンジンのアースポイントに共締めしてください。

アース不良防止のため必ずアースポイントに接続してください。



注2参照の事



6) リレーをヒューズBOX付近のハーネスに固定してください。

No.3

ショートの原因となりますので、リレーのハーネス側を絶対に上に向けないでください。



7) ハーネス類がファンベルトやスロットルワイヤーなどに接触しないよう付属のタイラップで固定してください。

TOYOTA 1JZ-FSE直噴エンジンの場合、EGRパイプが高温になりますので、ハーネスが絶対に配管に触らないように取り回し、固定を行ってください。



8) エンジンカバー、補機類を取り付け、エンジンを始動して異常のない事を確認して完成です。

ヒューズBOXより取り外した15Aヒューズは、車検証と共に保管してください。

T.M.WORKS

